

評価結果（令和3年度地域密着型サービス整備事業候補者選定）

<定期巡回・随時対応型訪問介護看護>

事業計画に関する内容審査 配点720点、基準点：432点（配点720点の6割）

評価項目	配点	事業者 1
①事業の運営方針及び実施理由 1. 事業の運営方針 2. 本市で当該事業を行う理由	10	42.50
②地域の関係機関・住民との連携 3. 日常的な地域の関係機関及び地域住民との連携 4. 災害時における地域の関係機関・住民との連携	10	40.00
③利用者の安全管理に関する取組み 5. 災害・事故発生時の対応策 6. 感染症への対応策 7. 高齢者虐待防止、身体的拘束廃止に向けた取組みについて	15	60.00
④人材の確保・育成とケアの質向上のための対策 8. 人材の確保策 9. 職員の離職防止のための対策	10	35.00
⑤コンプライアンス・個人情報保護の考え方 10. コンプライアンスに関する考え方 11. 個人情報保護に関する考え方	10	37.50
⑥設備 12. オペレーションセンター及びケアコール端末の設置と運用について	10	47.50
⑦サービスの質の確保 13. 地域連携についての考え方 14. 随時訪問対応体制の確保 15. 介護・看護従事者の（特に夜間における）安全確保についての考え方	15	60.00
⑧整備・運営にかかる資金計画 16. 運営母体の経営基盤 17. 整備・運営にかかる資金計画	10	27.50
得点合計	90	350.00

○評価内容

<p>【事業者1】 当該事業の必要性を把握した上で事業開始を試みたことは理解できた。しかしながら、事業計画全般にわたって具体性に欠ける点が見受けられるなど、不安材料が多い。 積極的な投資により介護事業以外の事業についても展開していることから、外部から事業実態がつかみにくく、介護事業と他の事業をどのように区別していくのかが不明瞭であった。 今後、各種マニュアルの整備を図るとともに、マニュアルを全体化するための具体的な方策についても検討されたい。</p>
